

2025 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 協同福祉会	代表者	施設長 中山 大輔	法人・ 事業所 の特徴	住み慣れた地域で安心して暮らすことを支援します。 あすならば、「10の基本ケア」をもとに、当事者の「普通の暮らし」を考え、その人らしく生活ができるように「自立支援」を実施します。 樫原神宮や畝傍山に近く、住宅地に馴染んでいる施設です。
事業所名	あすならホーム畝傍	管理者	藤井 智美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	3人	人	人	人	6人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・時間帯やサービス形態が柔軟に対応できるサービスだからこそ、ニーズに合わせて行動できている反面、職員の負担が拡大している。サービスの質を保つ為にも記録/共有ができるように、一定整理して本人家族や地域にも理解を得られるように働きかけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の役割を固定せず、入浴や送迎を満遍なく実施する。 ・送迎時、家での様子を聞きホームでの様子を伝え家族さんと話す機会を作り関わりを持った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT を活用していると聞きました。時代に合わせた必要な対応だと思います。 ・利用者さんの「～したい」に寄り添うことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録の共有が出来るようにミーティング等でもっと AI を活用していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅のしつらえを継続してホームでも引用して、大きく生活の変化がでないようにアプローチする。 ・換気を1日8回以上実施。 ・フロアや居室は業務効率や伝達の為の張り紙をしない。伝達はヘルパー室で完結する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・泊まれる方は自宅の環境になるべく近づくように工夫する。(起き上がる方向等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・木造や畳が中心とした建物で家庭的な雰囲気を感じる。 ・換気が習慣になっているためかにおいがこもっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・畳や柱、ドアなど一部破損や劣化が見られる為、修繕出来る所はしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して週1回の移動販売、月6回の体操/ランチを継続し、地域の人々が気軽に集まれる場となるように努める。 ・春と秋の学習会の際、利用者に喜ばれた事例を報告し、地域の方にケアの取り組みを知って頂くと同時に職員の教育の場とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売は継続出来ており、地域との交流の場になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あすならば地域への働きかけが盛ん。より多くの人に周知してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の方と関わる機会を持ち、安心できる場所となるように工夫する。



D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問は、通い泊りの馴染みの職員が訪問することで安心感を持っていただく支援を意識する。 ・定期的な訪問に合わせ随時対応訪問を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの職員から訪問し徐々に他の職員にも訪問する機会を作った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけ企画などで地域に積極的に出ていることが分かりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を聞き出来るだけ外出レクが出来るようにする。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に利用者様本人に出席して頂く。サービスの改善点や良かった点を発言していただき、地域と協同にて意見を頂戴し、その検討をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんからの意見は職員間で共有するようにしている。 ・家族さんからの意見を取り入れ反映させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あすならをもっと知ってもらうための周知活動を頑張ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時など地域の方がいれば挨拶し、関わる機会を持つ
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したBCPをもとに連絡網や備蓄関係の見直しを定期的実施していく。 ・事業所の避難訓練に地域住民も参加してもらおう協議を関係者とおこなう。 ・継続して、災害用備蓄を行う。 ・地域参加型の避難訓練の実施の検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄の管理、保管場所などの把握 ・必要物品等のチェックは行っている。 ・地域の方との都合が合わず参加率は低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に4回も防災訓練をしていることを初めて知りました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練等の日時を地域の方に知ってもらい参加を促す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 12月 9日 (14:00 ~ 16:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	2人	6人	2人	0人	10人

前回の改善計画

・新規利用者を受け入れる日は担当をつけ、傾聴することができている日程を調整する。
 ・職員全員で集まることは難しいため、出勤職員で時間にこだわらず、小ミーティングで情報共有する場を確保する。

前回の改善計画に対する取組み結果

サービス開始前にケア会議で共有ができた
 初回到職員全員が関わっている様子が見れた
 事前に新規の方の情報を朝礼で発信ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	5	3	0	10
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	7	1	0	10
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか？	3	7	0	0	10
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	5	1	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 自宅での生活状態の聞き取り情報共有しケアコラボに記載している。

ご本人様が安心できるよう努めている
 情報共有は、出勤職員で話せる時に共有出来ている
 ご本人に無理のない距離感を保ちつつ、寄り添い、声掛けするように心掛けている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ご家族さんとの交流
 新規利用者に特定の担当は付けられていない
 つきつきりに寄り添う事が不可能な時間帯もある

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

会議についてシフトに入れ込んで計画的に実施する
 送迎時必ず家族さんと話す機会を作る。家での様子を聞きホームでの様子を伝える。
 職員の役割を固定せず、送迎対応をまんべんなく実施することで家族との関わりを増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月9日 (14:00 ~ 16:00)

メンバー 5人

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	5人	0人	10人

前回の改善計画

ご意向を受け止め、個々が記録・共有して、積極的に会議を行い、チームケアにつなげ自己実現につなげる。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員が本人や家族の思いを傾聴し、記録に残すことは出来ている。ただし、それをケア会議で話し合う機会が不足している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	3	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	2	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	8	2	0	10
④	実践した (かかった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	3	1	10

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

関わりを持ち本人が何をしたいのかを聞き取っている。

1人の方との会話時間が取れている事。

本人様から目標に関わる話しが出来る人は声掛けをして積極的に応援させて頂いている。

実施した内容は、支援経過等で共有出来ている。

都度職員間・主任・SLと情報共有し支援に繋がっている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ミーティングを開催出来ていない。

誘導の声掛けが入らない時がある

本人様とそのような話しが出来ない人がいる。

全員の「～したい。」は把握出来ていない

全員参加のミーティングが随時ではない

積極的な会議ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

本人の意思を傾聴し記録に残す事で共有する。

定期的な会議を行い、計画書を読み合わせすることでケアの根拠や目標を確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 9日 (14:00 ~ 16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	3人	0人	10人

前回の改善計画

- ・家族、地域、住民と協力しながら、引き続き本人の歴史を知る努力をする
- ・家屋調査や、情報共有は写真を積極的に利用する

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・新規利用者の情報として写真など活用し共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	7	1	10
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	8	0	0	10
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	3	1	10
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	7	1	0	10
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	9	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・何かあればすぐに言うて下さるような関係性を築けている
- ・本人の状況に合わせた基礎的な介護は出来ている
- ・家屋調査、情報共有に写真を利用出来ている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人の以前の暮らしについてすべては把握出来ていない
- ・ケアの統一
- ・以前の暮らしを10個も言えない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・家族、地域、住民と協力しながら、引き続き、本人の歴史を知る努力をする。
- ・家屋調査や、情報共有は写真を積極的に利用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 9日 (14:00 ~ 16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	4人	0人	10人

前回の改善計画

支援に入る以前の生活歴、生活スタイル、地域との交流を把握し、それらを中心に支援介入する事を続ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

・家族や周りの方に協力していただけたところを確認しながら、小規模多機能の支援ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	2	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	1	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのような過ごしているか把握していますか?	0	5	4	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	8	1	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族様や介護者との関わりが切れないようには心掛けています。
- ・送迎の時にご家族様と積極的に会話してご本人様の事を深く知る努力をしいている。
- ・直接接していない時間は、家族さんからの情報で把握している。
- ・ケアマネかあの情報で理解している。
- ・ご本人の家族と少しでも良い関係が築けるよう家族との会話を大切にするように努めている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の方との関係は出来ていない。
- ・地域資源の把握
- ・独居の方は、把握出来ていない。
- ・情報以外は分かりづらい
- ・今の暮らしに必要な資源等が把握しきれしていない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

支援に入る以前の生活歴、生活スタイル、地域との交流を把握し、支援介入する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 12 月 9 日 (14:00 ~ 16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 5 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	3人	0人	10人

前回の改善計画

- ・介護医療サービスに加え、社会資源を有効活用し地域と調和しながら運営を行う。
- ・情報共有が行える朝礼の開催と日々の記録にて情報共有を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・朝礼での申し送り、また新規の方は事前に情報共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	5	3	2	10
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が受当適切に提供されていますか？	2	8	0	0	10
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	0	9	1	0	10
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	8	1	0	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・要望があった際は断っていない。
- ・ケア記録を見て早く本人の体調などを知り対応している。
- ・通い、訪問、宿泊は本人さん家族さんの意向に添えている。
- ・急なサービスの変更にも柔軟に対応している。
- ・日々の記録や報告等から情報共有できている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源を使えていない
- ・人員不足の為、時間指定に必ずしも対応できない
- ・ミーティングがなかなか行えていない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ・情報共有を行える時間を引き続き取る
- ・社会資源を有効活用し、地域と調和しながら運営を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 12 月 11 日 (14:00 ~ 16:00)

6. 連携・協働

メンバー 5 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0 人	6 人	1 人	3 人	10 人

前回の改善計画

- ・交流の機会は継続し、それぞれの職員が主旨を理解し、参加、行動する。
- ・地域住民の方と自らコミュニケーションをとることを継続する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・移動販売にてコミュニケーションをとっている。
- ・サロンに参加し交流している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか？	0	2	4	4	10
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	2	6	10
③ 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか？	0	1	3	6	10
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	0	5	3	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・月に数回食事会を開催している。
- ・サロンで地域の人の話しをいろいろ聞いたことがある。
- ・サロン活動で地域の方々との交流。
- ・サロン活動にて交流
- ・直接的ではないが、ケアマネ、各部署を通じて共有はかろうじてできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・会議に参加出来ていない。
- ・事業所以外の事
- ・サービス機関、自治体や地域包括センターの会議参加出来ていない。
- ・自治体イベント参加、出来ていない。
- ・サロン以外地域との関わり少なく、イベント等に参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・外部 (自治体や地域包括支援センター) の会議、研修に参加する
- ・引き続き地域の住民の方とコミュニケーションを取るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 11日 (14:00 ~ 16:00)

7. 運営

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	4人	3人	2人	10人

前回の改善計画

地域で何でも相談でき、安心して話ができる場所となれるよう、積極的に意見を反映させる。

前回の改善計画に対する取組み結果

・ランチ(サロン)開催場所の掃除のことについて意見があり体制を構築したが、浸透していないように感じた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	5	2	2	10
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	0	2	10
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	3	3	3	10
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	3	3	3	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者や家族様からの意見や苦情があればすぐに報告している。
- ・利用者様や家族様と話しをする。
- ・利用者、家族さんからの意見等対応出来ている。
- ・サロン活動
- ・利用者の意見は職員間で共有するよう努めている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域と協働した取り組みに参加出来ていない。
- ・全て。
- ・地域の人との交流、
- ・地域との取り組み。
- ・地域の方々との関わりがほぼとれていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域の方々と関わる機会を持ち、話を聞き安心できる場所となるよう意見を取り入れ反映させる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 11日 (14:00 ~ 16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	1人	10人

前回の改善計画

- ・研修へ参加する機会もあり、意欲もあるが、職員の能力にあった研修をコーディネートする。
- ・研修での学びを、資料を配る等の情報共有と、現場で生かせる場をつくる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・小規模ネットワークの会の勉強会等の参加をしている。
- ・事故・ヒヤリハットがあった際は対策会議を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	1	2	10
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	3	10
③ 地域連絡会に参加していますか	0	3	1	6	10
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	5	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・リスクマネジメントは欠かさず取り組んでいる。
- ・あまりないと思う。
- ・認知症の基礎研修に参加させて頂きある程度理解することができた。
- ・全体会議の参加は出来ている。
- ・日々利用者、現場から学びを意識しつつ、よりよい支援ができるよう心がけている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域連絡会に参加していない。
- ・全て。
- ・地域の活動。
- ・地域連絡会参加出来ていない。
- ・研修に参加していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域連絡会や地域活動に参加する。
- ・研修(職場内・職場外)に参加しスキルアップに取り組む

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 12月 11日 (14:00 ~ 16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	2人	1人	10人

前回の改善計画

- ・個人情報流出防止のためヘルパー室のあけっぱなしに気を付ける
- ・ヘルパー室での利用者に関係する TEL でのやりとりをできるだけさける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ヘルパー室での電話や会話時出来るだけ扉は閉めるようにしているが、時々開いている時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	3	7	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	6	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・尊厳を守っている。
- ・利用者さんから、学ぶつもりでお話ししているので、皆さんと関係を作れているつもり。
- ・できる限り御本人様の気持ちや行動を汲み取る努力をしている
- ・拘束/虐待/プライバシー関連は常に意識している
- ・身体拘束、虐待に関しては気をつけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・まだ、関係を作れてない方もおられる事。
- ・プライバシーについて
- ・ヘルパー室の開けっ放しにしている事がある。
- ・成年後継人制度を利用する方かない
- ・個人情報の管理が確実には出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

フロアで利用者さんとの会話の中で個人情報になりかねないところは避ける
ヘルパー室での会話時、扉を開けっ放しにしない